

## 地域連携教員研修

- 1 目的 地域連携教員の活動について学び、学校と地域の連携の進め方を考えるなど、学校と地域が連携した教育活動を展開するために必要な知識や技術を高めます。  
 ○学校と地域の連携・協働の推進に地域連携教員が果たす役割の理解  
 ○地域連携教員として活動・活躍する上でのポイントの習得
- 2 主管 総合教育センター生涯学習部（TEL 028-665-7206）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員（地域連携教員）、市町行政職員
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

| 区分  | 期日                  | 研修内容                                                     | 講師・助言者等／会場                          |
|-----|---------------------|----------------------------------------------------------|-------------------------------------|
| 第1日 | 小・中<br>11/20<br>(木) | 事例研究・研究協議<br>「地域の教育資源を生かした教育活動の充実に向けて」                   | 大学等職員<br>小・中・義務教育学校教員<br>総合教育センター職員 |
|     |                     | 講話・演習<br>「地域の教育資源の生かし方<br>～学校と地域の連携・協働の推進を目指すために～」       | 会場：総合教育センター                         |
|     | 高・特<br>11/20<br>(木) | 講話・演習<br>「学校の特性に応じた教育資源の生かし方<br>～学校と地域の連携・協働の推進を目指すために～」 | 大学等職員<br>総合教育センター職員                 |
|     |                     | 研究協議・情報交換<br>「地域の教育資源を生かした教育活動の充実に向けて」                   | 会場：総合教育センター                         |

付 記 ・研修の詳細は、とちぎレインボーネットに掲載します。申込方法や申込期間、研修の概要等は、必ずそちらで確認してください。

<https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/>

- ・持参物 各校で地域の教育資源を生かして連携・協働している実践をまとめたレポート  
 様式は、Plant の研修ページに、研修日1ヶ月前を目安に掲載  
 します（A4用紙1枚程度で、負担感の少ないものを予定しています）。
- ・当研修は希望研修であり、教職員の旅費は学校負担となります。
- ・講師は、国立教育政策研究所生涯学習政策研究部 総括研究官 志々田 まなみ氏を予定しています。